



冬期間も花を 楽しみましょう！

【指導員】 園芸果樹課 黒政 晋作

これから冬本番を迎えます。そんな季節でも長い間、目を
楽しませてくれる花の管理について紹介しますので、この機
会に育ててみてはいかがでしょうか。

◆シンビジウム

花言葉は高貴な美人。飾ら
ない心です。

洋ランの中で最も有名な花
で、管理次第で2〜3か月は
鑑賞することができ、寿命が
長い花として定評がありま
す。当JA管内のシンビジウ
ムは全国的にも評価が高く、
東北唯一の産地となっております。

【温度管理】

比較的寒さには強いので、
長く楽しむためには昼間20℃
以上にせず、温風も直接あて
ないことを心掛けましょう。
高温の管理は蕾の黄ばみや花
落ちの原因になります。夜間
は10℃ぐらいの温度が適温で
す。

【水管理】

極端な乾燥を嫌う性質です
ので、水やりは土の表面を触
り、水気が感じられなくなっ
たら、底の穴から水が染み出
るくらいたっぷり与えてあげ
ましょう。

できれば、水道の冷たい水
ではなく、室温と同じくらい
の温度の水を与えることを心
掛けましょう。

【肥料】

冬期間肥料は吸収しませ
ん。開花中の肥料は根痛みの
原因にもなるので与えなくて
構いません。



シンビジウム

◆シクラメン

花言葉は内気。遠慮。はに
かみです。

シクラメンはサクラソウ科

の多年草です。可憐でうつむ
いた花を付けることから、こ
のような花言葉が付いたと言
われています。

【温度管理】

シンビジウムより更に低温
を好み、冬期間の適温は5〜
10℃くらいです。日光の当た
る比較的低温な窓辺に置き
ましょう。花の咲く時期に日
光不足になると、花色も悪く
なり、蕾も咲かずに枯れてし
まうこともありまますので日中
はよく日光に当てましょう。

また、シクラメンの葉は日
光の当たる方向に向く性質が
あるので、1週間に1回くら
いは鉢を回転させてあげま
しょう。

反対に気をつける必要があ
るのは高温です。暖房の入っ
ている日中25℃、夜間15℃以
上の部屋では花や葉がぐった
りしてしまいます。

【水管理】

水やりはシンビジウムと同
じ要領で土の表面を触り、乾
いていたらたっぷりあげるよ
うにしてください。水やりの
際は、上から勢いよくかける
のではなく、葉の脇からゆっ
くりと水やりしてください。

また、球根に水が直接かか

らないように中心から外側へ
広げながらかけていくことも
ポイントです。

【肥料】

購入後、しばらくは肥料
が効いていますが、2週間
程したら市販の液体肥料を
1000倍程度に薄め10日に
1回くらいのペースで散布し
てください。

【花摘み】

シクラメンを栽培する中で
重要な作業となります。シク
ラメンは種ができるとそのこ
に養分が吸い取られ、新芽に養
分が行き渡らなくなってしまう
ので、花色がさめてきたら
早めに花を摘み取るようにし
ましょう。



12月17日(土)と18日(日)
の両日、「シンビジウム展示
即売会」を行います。(P.23
参照)毎年恒例の即売会では、
色とりどりのシンビジウムを
お手頃な価格で提供いたしま
す。お気に入りのひと鉢を探
しに、ぜひご来場ください。